



全国社会福祉協議会

特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク

研修 第5回災害時の連携を考える全国フォーラム

全社協が構成団体となっている特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（略称:JVOD）が第5回全国フォーラムを開催します。メインテーマは、連携・協働をベースに、「災害支援の文化を創造する」を掲げています。コロナ禍で改めて見えてきた課題を明確にし、「地域（エリア）」「分野（テーマ）」「備え（つながり）」を柱とした分科会や全体会を通じて、多様なセクターが知り合い、課題を共有することで多種多様な災害支援の担い手が増えるきっかけを作ると同時に、次の災害に備えた連携体制の構築を目指します。

- 日時 5月26日(水)午後1時～5時15分
5月27日(木)午後1時～5時
- 会場 オンライン開催 (EventHub社のプラットフォームを利用)
- 内容 セッション (オープニング、全体セッション、クロージング)
分科会 (災害対応の26分野)
- 定員 1000人
- 参加対象 災害時、被災者支援に関する団体・機関
行政機関、企業、市民団体、防災組織、町内会など
- 参加費 10,000円
- 締め切り 5月16日(日)
- 申し込み オンラインプラットフォーム (EventHub) からお申込みください。
詳しくはホームページをご覧ください。 <http://jvoad.jp/forum/>
- 問い合わせ 特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク
〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル267-B
TEL: 080-5961-9213 E-mail: forum@jvoad.jp (担当:神元)

ボランティアみさと配布先 三郷市ボランティアセンター、公共施設以外でも配布しています！

- | | |
|--|--|
| <p>【三郷駅周辺】
みさと書房 (早稲田2-2-6) / 亀有信用金庫三郷駅前支店 (三郷2-20-1)
川の郷財団 (早稲田1-11-13) / 早稲田児童センター (早稲田3-18-14)
地域種支援センターパティオ (早稲田3-26-3 ふれあい早稲田3階)
ワーカーズ・コレクティブ青いそら (早稲田5-4-1 文化会館1階)
ふれあいクリニック早稲田 (早稲田3-26-3)</p> <p>【幸房・谷中・谷口周辺】
特別養護老人ホーム小鳩園 (中央4-8-4) / ドコモショップ三郷店 (幸房131-1)
亀有信用金庫早稲田支店 (谷口631-3) / 三郷郵便局 (中央5-2-1)</p> <p>【新和・栄周辺】
ひまわりの家 (新和4-562-3) / 工房風のうた (新和4-601)
埼玉みさと総合リハビリテーション病院 (新和5-207)</p> <p>【鷹野周辺】
みさと健和病院 (鷹野4-494-1)</p> | <p>【新三郷駅周辺】
みどりの風 (半田1212-2) / 三郷ケアセンター (南連沼260-2)
みさとの店 mi*akinai (彦成3-7-2-104) / コンパス (駒形124)</p> <p>【天神周辺】
イトーヨーカドー三郷店 (ピアラシティ1-1-1)
湯けむり横丁 (ピアラシティ2-3-10)</p> <p>【戸ヶ崎周辺】
地域包括支援センターみさと南 (戸ヶ崎1-568-1)
南児童センター (戸ヶ崎2-654) / 亀有信用金庫三郷支店 (戸ヶ崎2-284)
亀有信用金庫三郷前谷支店 (戸ヶ崎3-116-2)</p> <p>【高州支店】
亀有信用金庫高州支店 (高州1-291-1)
CAFÉ TO HEN カフェトヘン (高州4-28-4)</p> |
|--|--|

☆レポート 新型コロナの中でのボランティア活動
☆研修 第5回災害時の連携を考える全国フォーラム

ボランティア・市民活動情報

ボランティアみさと

ご自由にお持ちください 毎月25日発行

令和3年(2021年) 5月号 No.229

バックナンバーPDFは
こちらから▶

ボランティアセンター
ホームページQRコード



つながる、広げる。寄りそう、支える。

ボラみさ

- 主な記事 2ページ【講座】手話通訳者養成講座(準備コース・全40回)
要約筆記啓発講座「はじめての要約筆記」(全20回)
- 3ページ【助成】令和3年度第48回障がい者福祉への助成
- 4ページ【研修】第5回災害時の連携を考える全国フォーラム



レポート 新型コロナの中でのボランティア活動

～電話でのボランティア「お元気ですか？」～

社会福祉協議会では、65歳以上のひとりぐらしで電話での安否確認を希望するかたに対して、ボランティアグループ「グループふれあい」の協力で、「ふれあい電話事業」を行っています。毎週火曜日の午前中にボランティアルームからボランティアが「お元気ですか？」と電話をします。緊急事態宣言中は、感染拡大防止のためボランティアルームの利用制限があり、ボランティアではなく職員での対応となりました。利用者はボランティアと話をすることを楽しみにしており、職員が電話するよりも、



ボランティアとの電話のほうが話も弾んでいるようです。コロナ禍で外出を控え、人と会うことが限られていますが、電話でつながることのできる「ふれあい電話」。

利用者から「いつもありがとう。元気です。」「電話待ってました。」との声をいただいています。

webでも情報発信中
三郷市社協ホームページ
<http://www.misato-syakyo.or.jp/>
FB、ツイッターもフォローしてねっ！
ボラ太郎©MVC



三郷市ボランティアセンター

TEL 048-953-4191 FAX 048-953-4192
〒341-0041
埼玉県三郷市花和田638-1
三郷市健康福祉会館5階(社会福祉協議会内)
web <http://www.misato-syakyo.or.jp/vc/>
mail mvc@misato-syakyo.or.jp
開所日時 月～金 午前8時30分～午後5時15分(祝日、年末年始除く)

公式facebookページ
三郷市社会福祉協議会
<https://www.facebook.com/misatosyakyo>

公式Twitter
[@misatosyakyo](https://twitter.com/misatosyakyo)



三郷市役所 障がい福祉課

講座 手話通訳者養成講座(準備コース・全40回)

手話奉仕員養成講座(入門・基礎課程)を修了し、さらに手話でのコミュニケーションの力を高め、将来手話通訳者を目指すかたのための講座です。

- 日時 令和3年5月20日(木)～令和4年3月17日(木)
午前10時から正午まで
- 会場 健康福祉会館他、市内の近隣施設
- 対象 三郷市在住・在勤・在学の18歳以上のかたで、以下の条件に該当するかた
(1)5月13日(木)午前10時(予定)に実施する受講審査を受けることができるかた
(2)手話奉仕員養成講座を修了したかた(または同等レベルのかた)
(3)40回の講座を受講後、別年度に開催される三郷市手話通訳者養成講座(本コースⅠ・Ⅱ)を受講し、三郷市手話通訳者を目指すかた
- 定員 10人
- 参加費 無料(ただし、講師指定のテキストを準備していただきます)
- 締め切り 5月7日(金)
- 申し込み・問い合わせ 三郷市役所障がい福祉課障がい福祉係
048-930-7778



講座 要約筆記啓発講座「はじめての要約筆記」(全20回)

手書き文字の文章には、パソコンで作成した文章にはない、独特のあたたかみや親しみやすさがあります。「要約筆記」は、聞こえないかた・聞こえにくいかたに、話されている内容を、リアルタイムでわかりやすくまとめて、書いて伝える支援の方法です。日本語の読み書きができれば、すぐに支援を受けることができますし、支援をすることもできます。この講座は、手書き文字でおこなう、聞こえないかた・聞こえにくいかたへの支援の方法「要約筆記」をはじめて学ぶかたのための講座です。

- 日時 令和3年6月15日(火)から10月26日(火)
午前10時から正午まで
- 会場 健康福祉会館他、市内の近隣施設
- 対象 三郷市在住・在勤・在学の18歳以上で、要約筆記に興味があるかた
- 定員 10人(抽選)
- 参加費 無料
- 締め切り 5月28日(金)
- 申し込み・問い合わせ 三郷市役所障がい福祉課障がい福祉係
048-930-7778



社会福祉法人 木下財団

助成 令和3年度第48回障がい者福祉への助成

手話奉仕員養成講座(入門・基礎課程)を修了し、さらに手話でのコミュニケーションの力を高め、将来手話通訳者を目指すかたのための講座です。

- 対象事業 環境整備のための施設改修工事、設備・備品等の調達に必要な資金の一部を助成
- 対象団体 (1)原則として障がい者支援を行う非営利の民間団体であり、グループホーム、地域活動支援センター、就労継続支援A/B型などの社会福祉事業(福祉施設の運営、福祉活動など)、またはそれに準じた事業を行う、規模の小さな団体やNPO法人などの団体。※加齢に伴う障がい高齢者を除く
(2)グループ内で一施設のみの申請。
(3)関東地区(東京・神奈川・埼玉・千葉・茨城・群馬・栃木)に限定。
ただし、対象地域外であっても東京から在来線で2時間程度であれば例外とする場合もあり。
- 対象外 (1)人件費や運営費が含まれるもの
(2)当法人への申請内容と同じものを他の機関に助成申請しているもの
(3)申請前および助成決定前に購入または着手したもの
(4)見積書(2カ所以上の相見積)とカタログ(工事は平面図)が添付できないもの。カタログを見積書の代用とすることは認められません。
(5)備品購入の場合、金額、性能が事業内容として適切でないもの(用途に比べ高価な機種)
(6)2年連続の助成となる団体(前年度申請したが選外となった団体は対象となります)
- 事業実施 令和3年度中の事業
- 助成額 総額800万円、一件あたりの限度額25万円
- 申込期間 5月1日(金)～6月7日(月)必着
- 応募方法 申請書類を郵送にて提出してください。
申請書類はホームページよりダウンロードし、添付書類を添えてください。
募集要項、注意事項など、詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.kinoshita-zaidan.or.jp>
- 問い合わせ 社会福祉法人木下財団 事務局
〒104-0042 東京都中央区入船3-2-7
電話：03-6222-8927 FAX：03-6222-8937
メール：info@kinoshita-zaidan.or.jp